

フォルケホイスコール
Folkehojskole
(国民高等学校・民衆学校)

Part.1

8AWK150瀧 優希

Folkehojskole とは？

■フォルケホイスコールは国民高等学校・民衆学校と呼ばれている
■英語的には「民衆の大学」を意味する
■日本でイメージする総合大学 "University" ではなく、小さなカレッジ"College"
■創始者はグレンツヴィ

■もとは、創始者であるグレンツヴィがイギリスにあるケンブリッジ大学に進学したとき、その同学に相手してCollegeからヒントを得、そこから、Collegeに相当するHøjskoleという言葉を学校名にあてた
■初めは、義務教育を終えた人々が高等教育を学ぶ場所として機能していたが、現在は大学での教養部程度、もしくは大人が教養として学ぶ内容になっている

■デンマークに約100校、北欧全体で400校程度ある
■規模はそれぞれ違うが、だいたい50人～100人が標準

三種の神器

◆マッチ 1人×3本
◆ペン・紙 1グループ×各1

Round.1

3	9	14
6		5
11	7	15

①8個の枠を作る
②3～18の数字をランダムに書く
③右上からStart!!
④時計回りで進める

ルール
言葉は使わない
・目的の合図などで、マッチを出す
・マッチは出すまで手の中に隠す

特徴

試験なし・資格問わず
フォルケホイスコール（通常ホイスコール）には、試験もなく資格も問わず、18歳以上なら誰でも入れる。受験料はデニマーク語で行われる。コペンハーゲン北のヘルシンオラ（Helsingør）に、英語で授業をする外国人向けの「インターナショナル・ホイスコール」（International People's College [IPC]）がある。

全世界・洲際は歓迎
生活や食事をみんなとする共生が重視されるため、全寮制である。
定期的に3～6ヶ月が違う国で、後輩の学校を渡り歩く事も可能。
アーバンでは、入学費用・会社を新規にからホイスコールに入り、自分のモチベーションを揃う人が増加している。

これまでの学校教育
国際的には成績や資格を競う文化は、最近は先進国でも流行りの合宿型のカルチャーセンターとして認知されましたが、デンマークでは就職活動にも書ける学校で、スウェーデン・フィンランドでは、資格取得可能な専門学校のよう扱いになっていきます。
学校自体の歴史が行政によるものか「民衆の対抗教育」として続いているので、成人教育の範囲に入られています。

「国家から自由な私立の学校」
歴史的に「民衆の対抗教育」というものだったので、「国家からの自由」が一番大切な思想とされています。
だが、色々の学校出身者が政権を担当していたので、今まででは経常費約8割を行政からの支援でまかなっていたので、財政的に公立学校に近いものとなっていました。
しかし、カリキュラムや人事など、学校の内容や運営にはいろいろな行政は関知できない行政から独立した私立学校のスタイルが守られている。

Round.2

作戦会議

3～12
の数字でチャレンジ！！

ゲーム終了！！

1回目と2回目を比べてみてどうでしたか？

*あなたはどのように考えてマッチ棒を出していましたか？
＊まだ慣れて hadn't done it yet.
＊早く終わらせようとしただけですか？
＊あなたの手の動きは、どのくらいで通して何をいましたか？
＊他の人の手の動きはどう見えていますか？
＊あなたは周りの人を感じましたか？
＊周りの人に圧力をかけてリーダーシップを取ろうとしましたか？
＊周りの人の出し方を観察して自分の出す本数を工夫し、メッセージを発揮できましたか？

これらなどから、個人と社会との関係性を見ることができます。

ホイスコール

授業体験

5人～6人
のグループになって座ってください

最後に...

このゲームの目的は
経験を通して、感じること、考えること

ホイスコールで重要なことは、
経験を通して人間を理解すること

*自分はどのような人間なのか?
*他者は自分と同じなのか?違うのか?
といったことをとおして人間に対する理解を深め、自分を知ること

Thanks (^ω^)ノ

●次回以降予定

- * フォルケホイスコールについてPart.2
- * フリースコール・エフタースコール

●参考文献

<http://www.asahi-net.or.jp/~pv8m-smz/society/hoeskole.html>
*ホイスコール札幌、第4期、難波克章様の授業より